第3次香川県がん対策推進計画を推進するための各団体等の取組みについて

分野別施策 (個別目標)	令和2年度の取組み(見込み)
科学的根拠に基	香川県予防医学協会
づくがん予防・	 ○禁煙・受動喫煙防止出前講座
がん検診の充実	・香川県・高松市・県薬剤師会と連携し、県内全域の小中学校及び事業所を対象に年間約
(がん発症予防	30回程度実施する予定。小中学校に向けては、「子どもたちに最初の1本を吸わせない」
の推進)	ことを目標に喫煙防止教育を実施。事業所には、禁煙・受動喫煙防止を推進するとともに
	健康増進法改正に関する情報提供を行っている。
	・高松市との連携、香川県からの委託事業以外に別途依頼があった場合にも、学校・事業所
	等への講師派遣等を行っている。
	<u>香川県看護協会</u>
	Oまちの保健室
	・世界禁煙デーと合せたたばこに関する正しい知識の普及啓発や「まちの保健室」による、
	望ましい生活習慣や食習慣の啓発活動については、新型コロナウイルス感染拡大防止の
	ため、今年度は実施を見合わせている。
科学的根拠に基	香川県総合健診協会
づくがん予防・	○がんに関する正しい知識の普及啓発活動
がん検診の充実	・世界禁煙デーに合わせて、5月30日に実施された健康診査の受診者に対して禁煙等に関
(がんの早期発	するちらしを配布し啓発活動を行った。
見・早期治療の	・(公財) 日本対がん協会が進めている「リレー・フォー・ライフ・ジャパン(RFLJ)」の香
推進)	川県実行委員会の一員としてがん患者や家族を支援する。4月1日から5月30日までの
	間、瓦町フラッグにおいて、2016 年から 2018 年までの RFLJ かがわ高松のリレーウォ
	ークの写真展を開催し、活動状況を発表するとともに RFLJ の認知度の向上に努めた。
	・9月の「がん征圧月間」、10月の「乳がん月間」に合わせて、ポスターの掲示や乳がんの
	自己触診のちらしを配布する予定。
	・11 月 1 日開催の第 31 回県民スポーツ・レクリエーション祭にてがんに関するちらしや
	パンフレットなどの啓発資材を配布し、がんに関する普及啓発を図る予定。
患者本位のが	各がん診療連携拠点病院等
ん医療の実現	〇国の新たな指針に基づくがん医療の提供
	・各拠点病院等では、国の指針に基づき、安心かつ安全で質の高いがん医療を提供できる
	よう、がん医療の均てん化に取り組んでいる。
	・平成30年7月に改正された国の指針では、診断時からの痛み等のスクリーニング、必要
	に応じキャンサーボードへの多職種の参加、AYA 世代(思春期・若年成人世代)のがん
	患者のニーズの確認等について記載され、これらに基づくがん診療を実施している。

令和2年度の取組み(見込み)
がん患者会ネットワーク香川
〇患者支援
・新型コロナの影響で、年に一度開催していた講演会はもとより、役員会すら開催できず、
今後の活動も集会形式のものはしばらく困難と思われる。このため、今年7月に、役員
との ZOOM による話し合いを行った。環境が整わない人もいる課題はあるが、患者会同
士の連携をなくさないよう進めていきたい。
香川県看護協会
〇専門職研修
・がんに関する研修会の開催
昨年度は現場の要望等を踏まえ、がん看護として、7/27(土)「AYA 世代のがん看護」、
8/24(土)「がん患者の感情表出を促すコミュニケーションスキル」、2020.1/11(土)「がん
患者の就労支援」をテーマに研修会を3回開催し、109名が参加した。今年度は、コロ
ナ禍ではあるが開催方法を工夫し、「がん患者・家族の意思決定への支援」「がん患者の
こころを支える〜効果的なコミュニケーションスキル」をテーマに2回、研修会を計画
している。
・がん教育ゲストティーチャーへの協力
昨年度は、香川県健康福祉部からの中学校でのがん教育実施におけるゲストティーチャ
一について、認定看護師等23名を紹介し授業に従事した。今年度も、20名が従事申込
みをしており、専門職としての役割を担う予定。
_